



8月18日の表彰式で入選者のみなさんと石川市長

老人保健福祉月間

敬老標語、看板デザインの 入選者のみなさんです

毎年9月の老人保健福祉月間にちなみ、今年度の福祉教育実践校となっている下浜小、下北手小、下北手中のみなさんから敬老標語を募集しました。その入選作品を紹介します。



第1席の
三浦晃平くん
(下北手中3年)

僕の家は、曾祖母、祖父母といっしょに暮らす4世代、8人家族。曾祖母、祖父母には、小さいころから、落ち込んでいる時には励まされ、つらいことがあったら助けられ、ずっと温かく見守られてきました。僕はとても感謝しています。そして、いつか何か恩返しをしたいと思っていました。

そんな中、ついこの間、曾祖母が腰を痛め入院してしまいました。家族が1人少なくなっただけでも、ずいぶんさみしい気がしました。曾祖母がいない間、僕は少しでも今までの恩に報いるために、さまざまな家の仕事を他の人の分までがんばりました。

家族だけではありません。僕はたくさんの上の世代の人達に支えられてきました。そんな世代を越えた絆が今一番必要なのではないかな、と僕は考えています。これからも優しい心と絆を深め、伝えていきたいという気持ちを込め、この標語を考えました。

第1席

見守る瞳に優しさ感じ 今こそ伝える世代の絆

第2席

小林勇斗くん(下北手小6年)

小さな手そつと差し出す大きな勇氣

第2席

伊藤敏樹くん(下浜小2年)

今どはぼくががんばるよ
はたらきもののおばあちゃん

第3席

井川真奈美さん(下北手中3年)

山影拓矢くん(下北手中1年)

大竹由紀さん(下浜小2年)

佳作

三浦恵さん(下浜小4年)

金田啓佑くん(下北手小5年)

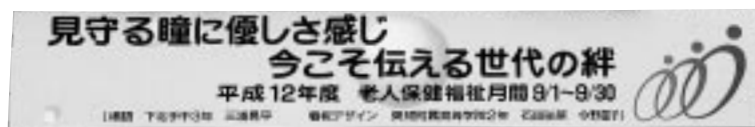
平川美希さん(下北手小5年)

嵯峨育也くん(下北手小5年)

市役所正面に掲げる看板デザイン

石田祐菜さん、今野星子さん
(美術工芸短大附属高等学校2年)

市役所のまわりにある緑の風景と調和するようなデザインを考えました。お年寄りに対する自分たちの気持ちやこれからの希望を表現できたと思います。



介護保険料

65歳以上のかたに
納入通知書を
今月お送りします。

65歳以上のかたの保険料の納め方

年金が年額18万円以上(障害・遺族年金は除く)のかた年金から天引きとなり、10月、12月、2月に年金から天引きされます。

上記以外のかた納付書を最寄りの金融機関(郵便局を除く)へ持って行って納めます。10月から3月まで毎月26日までに納めてください。口座振替の手続きは各金融機関でどうぞ。

問い合わせ 介護保険課 ☎(866)2069

シルバー110番なんでも相談 ⇨ 9月12日(火)午後1時~4時 ☎(829)4165(LL財団高齢者総合相談センター)